

JA山武郡市 作柄調査報告（10月号）

報告日:令和4年10月10日(毎月10日発行)

報告者:営農部 営農振興課 石井

【抑制キュウリ】



調査地区	九十九里
調査日時	2022/10/6
天気	雨
品種	二一ナZ
定植日	2022/8/10
退緑黄化病の発生は見られるが、概ね順調に生育している。	

【作付状況及び出荷計画】

ケース=4kg

センター名	栽培面積 (ha)	生産者数 (人)	出荷計画 (ケース)	9月末 出荷実績 (ケース)	計画対比 (%)	主な品種	出荷開始日
大網KC	0.4	2	4,000	1,517	37.9%	二一ナZ 兼備2号	8月30日
芝山KC	0.3	2	3,000	1,396	46.5%		9月8日
第一C	3.3	22	31,000	9,908	32.0%		9月5日
合計	4.0	26	38,000	12,821	33.7%		

※出荷計画:9月~12月

《JA山武郡市管内の作柄状況》

9月14日から選果機の稼働を開始し、現在は日量約500~600ケースの出荷があります。アザミウマが媒介する黄化えそ病やコナジラミが媒介する退緑黄化病の発生している圃場が多く見られるので、害虫防除の徹底と樹勢の維持に注意が必要です。